

北海道NPO情報



発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目E
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円



NPO推進北海道会議

北海道NPOサポートセンター

【3月号】

市民活動団体を支える社会的支援システムを強化しよう！ 【2004年3月発行】

もくじ	ページ
企業とNPOの協働/福祉NPO研修会	2~3
NPO法人のための会計講習会/インターンシップ	4
コミュニティビジネスフォーラム/片岡勝セミナー	5
NPO総合情報誌 [えぬぴおん] 第9号	6
NPO研修日記 その9、NPOバンク	7
NPOな・・・書籍案内、イベント案内	8
NPOサポート事業のご案内	9
協働評価アンケート/資金調達講座	10
情報BOX・助成金情報	11~12



NPO推進北海道会議と北海道NPOサポートセンターは
NPO法人化から5年を迎えます。

ささやかなレセプションを行います。

4月16日(金)午後6時30分~

北海道クリスチャンセンター講堂

参加費は5000円とちょっと高めですが、
みなさまのご参加をお願いいたします。

総合司会 NPO推進会議 佐藤事務局長

上田文雄札幌市長の歌が聴けるかも。

北海道にNPOの風を吹き込んだ山岸秀雄NPOサポートセンター理事長のスピーチ

NPO支援企業のみなさんご招待!! 出会いのチャンス?

楽しい感謝状贈呈式予定 大盤振る舞い支援企業や財団に感謝の念。

労金 札通 日本財団など。これまでお世話になった団体に。

励まし合いの表彰状乱発予定 ふらの演劇工房など。NPOの知名度UPに貢献したNPOを表彰。

NPO越智基金支援先成果発表 スライド、PP、ビデオなど 2~3団体。

推進会議・サポセンの「過去・現在・未来」紹介

ピンゴなど余興、パフォーマンス(中止の場合有り)

食べ放題飲み放題!(品切れご容赦) ワーカーズコレクティブ謹製の料理予定。

のような楽しい企画を検討中ですので、みなさんぜひご参加ください。

問い合わせ、参加申し込み NPO法人 北海道NPOサポートセンター

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

日本財団助成事業 「企業とNPOの協働推進フォーラム」

4月16日(金)午後2時～午後4時30分 場所:北海道クリスチャンセンター2Fホール

全道7地域で実施してきました企業とNPOの協働推進事業の総決算として「企業とNPOの協働推進フォーラム」を開催します。当事業は地域活性化という目的を共有しNPOと企業という組織形態の違いを超えた協働を推進するために実施してきました。

協働のモデルとなる事例の紹介や今後の地域活性化に向けた企業とNPOの取り組みについて話し合います。

NPOの活動について知りたい企業関係者の皆さん、企業と協働で事業展開をしたいNPO関係者の皆さん、是非ともご参加下さい。 定員:150人 参加費500円(資料代として)

プログラム(予定)

各地の企業とNPOの協働事例発表 函館、旭川、北見、釧路、帯広、苫小牧、札幌

パネルディスカッション「地域活性化に向けた企業とNPOの協働」

【問い合わせ/参加申し込み】

北海道NPOサポートセンター(担当:関根)〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階
電話番号 011-271-5208, 011-281-5927 FAX番号 011-281-8807

北海道新聞社会福祉振興基金助成事業 「福祉NPO法人スタッフ研修会」

4月17日(土)午前10時～午後4時00分(予定)

会場 札幌市中央区民センター(札幌市中央区南2条西10丁目)2階つどいA・B他

交通機関 札幌市営地下鉄東西線西11丁目下車徒歩5分。自家用車 国道230号線をはさんで西向かい中央区民センター駐車場使用可。センター北側に車いすマーク駐車スペース有り。

シンポジウム ～介護保険、支援費制度をどう活用するのか～

先駆事例から学ぶ 福祉NPO法人の未来

企画趣旨 全道でNPO法人約60事業所が介護保険事業及び支援費事業を行っています。これらの事業所に所属するホームヘルパーや支援員、事務職員に対する研修が一部を除いてほとんど行われておりません。こうした状況を改善する目的で、専門家の講演と先駆事例を持つ実践者をパネリストとするシンポジウム研修会を企画しました。

参加費 無料(但し資料代として実費一人600円)

参加者 福祉NPO法人スタッフ、研究者、福祉事業者、報道関係者 80名予定(会場定員84名)

事業内容 主催 NPO法人 北海道NPOサポートセンター

協力 北海道介護NPO連絡会(依頼予定)、STネット北海道(依頼予定)

日程・内容(案)

午前10時～開会「北海道の福祉NPOを取りまく状況」報告 小林董信 北海道NPOサポートセンター事務局長

午前10時20分～11時10分「福祉NPOの役割と課題」講演 杉岡直人北星学園大学教授

午前11時10分～12時 「介護系NPOの最前線」

～介護保険法、支援費制度、移送・移動サービスの行方～

講演 田中尚輝 NPO法人市民福祉団体全国協議会事務局長

午後12時～1時 昼食休憩 昼食弁当予約(一食550円)

(午後の部)分科会とまとめ(パネリストとコーディネーターはいずれも依頼予定)

午後1時～3時00分 分科会

【分科会1】(定員18人)参加型パネルディスカッション ～支援費制度をどう活用するのか～

支援費制度に参入している事業所とこれから参入を予定している事業所スタッフ対象。

現状の課題、問題点を出し合い集約する。制度の将来見通しの分析・情報共有。

コーディネーター 杉岡直人(北星学園大学社会福祉学部長)

パネリスト 石澤利巳(札幌・札幌市小規模共同作業所連絡協議会(札作連)会長・

障害者活動支援センターライフ専務理事)

日置真世(釧路・地域生活支援ネットワークサロン事務局代表)

平賀貴幸(網走・夢の樹オホーツク専務理事)

【分科会2】(定員42人)パネルディスカッション ~介護保険制度をどう活用するのか~

介護保健指定事業所対象 主に他の研修(ケアマネ研修や介護実習等)では知り得ない部分、例えば自主事業(有償ボラ含む)と介護保険事業のバランス、事務や請求・会計処理業務、資金計画、契約や保障態勢といったマネジメントに関する悩みなどの解決につなぐ。

コーディネーター 清野光彦(新得・地域支援センターちいさな手 理事, 北海道介護NPO連絡会代表)

パネリスト 倉地栄子(白老・どんぐりの家 理事長)

小谷晴子

(札幌・アシストセンターマザー 理事長)

深瀬啓子(札幌・たすけあいワーカーズぼっけ ケアマネージャー)

【分科会3】(定員20人)参加型パネルディスカッション ~移送・移動サービスの行方~

国土交通省と厚生労働省の話し合いの結果、一定の方向が出たが、今後どのような展開になるのか。

NPO事業者としての特徴をどのように出すのか。制度の見通しの共有など。

コーディネーター 田中尚輝(市民協 事務局長)

パネリスト 竹田 保(札幌・ホップ障害者地域生活支援センター代表)

星川光子(登別・いぶりたすけあい 理事長)

午後3時00分~4時00分

まとめ 集会 分科会報告と質疑、まとめ アドバイザー 杉岡直人氏 田中尚輝氏

午後4時00分終了(最大延長4時30分)

問い合わせ、参加申し込み NPO法人 北海道NPOサポートセンター

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

道民カレッジ連携講座予告(北海道NPOサポートセンター実施分)

講座名	定員	受講料	日程	備考
NPO起業科短期集中コース	20	10,000	4月12, 14, 19, 21, 26日(10:00~12:00)	(5回)
NPO起業科短期集中コース	20	10,000	5月31, 6月2日, 7日, 9日, 14日, 16日	(5回)
NPO会計講座	10	6,000	5月10, 12, 17日(18:00~20:00)	(3回)
NPO会計講座	10	6,000	6月21, 23, 28日(18:00~20:00)	(3回)
NPOパソコンプレゼンテーション	10	6,000	5月20, 24, 27日(18:00~20:00)	(3回)
NPOパソコンプレゼンテーション	10	6,000	7月1, 5, 8日(18:00~20:00)	(3回)

いずれも会場は札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階研修室

Dear 上田札幌市長

札幌市職員研修 市民活動「N・Power ツアー」、順調にスタートしました。

実際にNPOで頑張るスタッフの話に職員の方々の感想を川柳にさせていただきました。

- ・協働で 街を元気に 生き生きと
- ・市民活動 肌と感じた その熱さ
- ・気持ちいい 熱意あふれる 人と人

といった感じです。このツアーなかなか好評。ぜひ予算化を。

NPO法人のための会計講習会『年度末決算書を作りましょう』

2月の講習会は定員を上回る応募があり、残念ながらご参加いただけない方もいらっしゃいました。加えて2月23日の講座は吹雪のため、会場までたどりつけず途中で引き返された方もいらっしゃいます。「ぜひもう一度」の声にお応えして、3月に講習会を実施することと致しました。お忙しい時期とは思いますが、ご参加下さい。

- 日 時** 1日コース 3月22日(月) 10:00~16:00
 半日コース 3月23日(火) 13:00~16:00
- 場 所** 北海道NPOサポートセンター札幌ビル8階研修室
 (札幌市中央区北5西6札幌ビル8F)
- 参加人数** 1日の講座 8名程度(1団体2名まで)
 半日の講座 10名程度(1団体2名まで)
- 対 象 者** <1日の講座>は会計の基礎から学びます。会計経験の少ない方でも受講いただけます。
 <半日の講座>は現金出納帳・振替伝票処理の経験がある方対象です。
 *どちらの講座もパソコンの操作(キーボード入力・マウス操作)ができる方に限らせていただきます。
- 参 加 費** <1日の講座> 1名 3000円(弁当予約あり 550円)
 <半日の講座> 1名 1500円
- 講 師** 小沼千佳子(北海道NPOサポートセンター 会計担当)
- 申し込み** 団体名 参加者氏名 連絡先電話番号 1日コースか半日コース
 お弁当予約(22日のみ)の有無を記入のうえ、FAX 011-281-8807 か、
 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp でお申込下さい。
- 締め切り** 3月17日(水) 定員になり次第締め切ります。
 個別講習も実施します。詳細はお問い合わせ下さい。税務処理などはNPO会計に詳しい税理士をご紹介します。問合せ電話011-271-5208【山本】

NPO インターンシップ報告会 2003 年度冬

2003年12月からスタートしました、NPO インターンシップはNPO5団体に合計8名のインターン生が参加しました。この度はNPO インターンシップに参加した学生の成果を発表する機会として報告会を開催致します。NPO インターンシップに参加したいと考えている学生の皆さん、学生を研修生として受入れたいと考えているNPOの皆さん、学生に積極的にインターンシップに参加して欲しいと考えている大学関係者の皆さん、是非ともご参加頂き、今後のインターンシッププログラムの1つの参考として頂けましたら幸いです。

日時：3月19日(金) 18時30分~20時30分

場所：札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ4階 研修室1

参加費：500円

主催：北海道NPOサポートセンター

協力：札幌チャレンジド、ボラナビ倶楽部、札幌VO、さっぽろ村コミュニティ工房

プログラム

NPOインターンシップについて

インターンシップ研修成果報告

パネルディスカッション「インターンシップと人材育成」

パネリストには若年者人材育成に関わるNPOや大学関係者が参加予定です。乞うご期待!

<お問合せ>

北海道NPOサポートセンター

TEL:011-271-5208 E-mail:npo@mb.infosnow.ne.jp (担当:関根)

コミュニティ・ビジネスフォーラム

2月19日午後1時半～札幌エルプラザで開催されたフォーラムには、NPO関係者をはじめ250名が参加しました。市民バンク代表片岡さんの話は辛口のコメントの連続で、主催した道庁批判も多く、担当者は冷や汗の連続ではなかったかと同情します。しかし、辛口の中にもいくつかの北海道再生のヒントはあるように思います。「北海道人」の知恵の出どころだと思えます。参加者からの感想が届いておりますので紹介します。

参加感想 グルッパ 北谷澄子

いつもの事ながら、片岡さんのお話は、啓蒙・啓発されます！

14・5年も前になるでしょうか、(もっと前かな?) オールタナティブ・ワーカーズコレクティブと言う、聞きなれない言葉とともに、「もうひとつの働き方」をテーマに講演を聞いた、あの衝撃的な出会いがあってこそ、今の自分がいるような気もしています。随分時間がたってしまいましたけど……

この度は、ひとつひとつの具体的なメッセージもさる事ながら、2004年と言う時代に、日本人・北海道人として生きている自分の状況がどうなっているのか、考えたくもなかったけれど、危機感をもって深刻に受け止めざるをえませんでした。理由もなくニューヨークの貿易センタービルが崩壊していく映像が頭の中を何度もよぎりました。

「とにかく、今までの価値観はみんなダメ! 新しい事を考えなさい」と言う事なので、なんとかしなくちゃいけないですよネ。

今、言葉にしてうまく表現することは出来ないけれど、落ち込んで立ち上がれそうにもない話を聞いたはずなのに、自分の心は、なんとなくワクワク・ドキドキしています。

「人生のレールを乗り越えてみる」「すべては捨てることから始まる」「儲けはあとからついてくる」等々、片岡さんの著書のタイトルを目で追うだけでも、なんだか元気が出てくる気がしますね?

事業アドバイスセミナー

2月19日午後6時半～NPOサポセン初の「アドバイスセミナー」を開催しました。アドバイスを受けたのは3団体、それぞれにたくさんのヒントをもらい大満足。「北海道片岡勝起業塾」の準備会も誕生しました。こちらも参加者のコメントが届いています。

参加感想 えこふりい 上野千賀子

えこふりいは今年5年目で、一つの節目として今後どうしていったらよいか考えていたところだったので、私達はどの方向を向いていったらよいか、片岡さんのお話を聞いてもやもやしてたことが、整理されとてもよかったです。事業として更に利益を上げていくには、買い取り、販売などの個人の責任を明確にする。まねをすることなく、時代の先見性を持ち、様々な事業を立ち上げていくべき、そして成功例を作っていく。というアドバイス。時として依存しあう体質がある私達なので、個々がしっかり考え、私達らしい事業をしていきたい、思いを新たにしました。

2004年度北海道ろうきん社会貢献助成のお知らせ

～地域福祉活動、市民活動等に励むNPOやボランティア団体に、最高30万円、助成金を支給～

- 助成の対象 北海道内に所在する団体
 - (1)NPO(NPO法人格の取得の有無は問いません)
 - (2)地域の福祉活動・市民活動の振興等に努めるボランティア団体
 - (3)原則過去2年間に本助成制度より助成を受けていないこと。
- 活動内容の評価基準(概要)
 - (1)先駆性 独創性 発展性 継続性 公開性 会計透明性など。
 - (2)活動分野の選定基準 活動分野は特に限定しませんが、昨年度は福祉分野が6割でした。
- 助成金額(2004年度) 総額 700万円(単年度 一助成先あたり上限30万円とします)
- 助成金の使途等 助成金の使途については、特に制限を設けません。
- スケジュール 2004年3月15日(水) 応募開始

4月20日(火)	応募締め切り
5月中旬	選定会議による選定
5月下旬	決定通知送付
6月中旬(予定)	助成金交付
- 申請書は、インターネット「北海道ろうきん」のホームページからダウンロードするか、下記問い合わせ先にFAXで請求してください。(3月5日以降)
- お問い合わせ 北海道労働金庫 社会貢献制度事務局 〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目
TEL 011-271-2101(代) FAX 011-221-6846

引越し・旅行・車検のことなら…「札幌」はこび愛ネット”をご利用ください!

ご存知かもしれませんが、飛んでけ!車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。どうやって利用するの?申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。問い合わせ・申し込みは「札幌」はこび愛ネット”推進事務局(札幌労組内) 電話 011-251-4120 FAX 011-251-3315

北海道NPOサポートセンターが発行する

北海道のNPO総合情報誌[えぬびおん]

第9号(2月25日発行)の主な内容

偶数月中旬発行

Zoom Up 道民とともに森づくりの集い・NGOとこんにちは! NGO屋台村
フロント対談「NPO法は2年後になくなる!?!」IHOE代表川北秀人さん×NPO推進北海道代表会議代表
理事杉岡直人さん

特集「ボランティアスピリッツで生きる!」魅力的なボランティアの生き方
座談会 こんな夜更けもボランティア!?!「他人あつての自分なんだ」
それぞれのボランティア 毎日がボランティア精神・自分のやりたいことが
「そこ」にあったから・・・・楽しいことからはじめよう!・『自分なりの素敵
な古い方』みつけない・「車いす」が教えてくれた生きる道・ ボランティア
!?!・「森林づくり」の活動に参加して

座談会 私にとってのボランティア「あなたにとってボランティアとはどんな
ものですか?」

ボランティアは人生のスパイスだ!・環境分野から見るボランティア活動の
功罪・ボランティア情報

ワーカースがいく 子育て支援ワーカーズ「プチトマト」

現場百景・浪花町十六番倉庫(釧路市)・札幌VO

それゆけNPO 全道の森と川の生態系・環境の守り手に

スキンカモフラージュ技術をQOLの向上に

新連載・飛びまわれ車いす 飛んでけ車いすの会

この人に会いたい NO!!小型核兵器(DU)サッポロ・プロジェクト 今井紀明さん

新・NPO会計誌上講座



えぬびおんバックナンバー紹介

「えぬびおん創刊号」2002年10月1日創刊! <トップ対談>北海道経済産業局・高橋はるみ局長 vs 北海
学園大学助教授・樽見弘紀さん 「NPOが北海道を変える」<この人に聞きたい>「北海道から新しい
波を起こすために」宮田昌和さん(元 BizCafe 運営会議議長)NPO現場百景ノ・札幌チャレンジド・シ
ーズネット・北海道子育て支援ワーカーズ

「えぬびおん第2号」2002年12月10日発行 グラビア 国際協力フェスタ/NPO・NGOスタッフトレー
ニング/DPI世界会議 <フロント対談>田中康夫(長野県知事)vs 逢坂誠二(ニセコ町長) 特集「高齢
者を元気にする地域コミュニティ」シーズネット岩見太市代表と札幌佐藤郁夫先生の対談。

「えぬびおん第3号」2003年2月20日発行 グラビア 1・17災害救済ネットワークコンサート/札幌子
ども会議/市民活動フォーラム <フロント対談>香山リカ/逢坂誠二 この人に会いたい!東原太陽グ
ループ社長

「えぬびおん第4号」2003年4月20日発行 フロントインタビュー 地域創造をめざして札幌学院大学大学
院教授 上田陽三さん これからは、大学で市民活動やNPO,コミュニティビジネスを学ぶ時代?
この人に会いたい! 若者に人気のイベント企画屋うわさの仕掛け人、木野哲也さんに接近。 特集 子
どもたちに夢と希望を~子どもの命・心・人権をめぐる市民活動~

「えぬびおん第5号」2003年6月16日発行<フロント対談>「地域が輝くとき---映画でまちおこし」映
画「田んぼ de ミュージカル」とショートフィルム崔洋一(映画監督)vs 久保俊哉(メディア・プロ
デューサー)

「えぬびおん第6号」2003年8月13日発行フロント対談「崩れた社会のネットワークをどう回復させるか~
NPOが重要な役割を果たす~」札幌市長上田文雄さん vs シナリオライター小山内美江子さん

「えぬびおん第7号」2003年10月25日発行フロント対談NPOが日本を変える「一人ひとりが自己実現で
きる社会をめざして」上田文雄(札幌市長)× 北川正恭(前・三重県知事・早稲田大学大学院公共経営研究
科教授)× 早瀬昇(特定非営利活動法人 日本NPOセンター常務理事)NPO全国フォーラム北海道会議のオ
ープニングフォーラムより収録。民間人であり、NPO理事から札幌市長になった上田文雄氏、三重県知事か
らNPO人になった北川氏が「NPOは真の民主主義実現の担い手になりうるか」をテーマに語りあう。

「えぬびおん第8号」(12月20日発行) グラビア・アラエール号でエコな生活・おもちゃフォーラム
2003 おもちゃとともだち!・札幌市民1000人ワークショップ 市民自治が息づくまちづくりへ
フロント対談「北海道に夢とパワーを! 起業を考える」NPO法人札幌ビズカフェB2代表 宮田昌和さん
VS. HCM(ヒューマン・キャピタル・マネジメント)代表取締役 土井尚人さん特集 新しい働き方「起
業」・総論「起業のススメ」 札幌学院大学 河西邦人さん

・アントレプレナー講座参加者アンケート・NPO起業成功事例・生活者として地域と仕事をつくりだす

「ワーカーズコレクティブ」という働き方・ベンチャー起業成功事例

この人に会いたい 小さき人々の時代 チェルノブイリと9・11は未来からのサイン

「小さき人々」の記録を書き続けるベラルーシの作家スベトラナ・アレクシェ・ピチさん

NPO研修日記 その10

千葉 泰嗣 やすし

とうとう1ヶ月になりました。あっという間です。現在はNPOの事業報告書の資料の整理、NPOバンクの資料の整理など各種資料を作成しているところです。次年度も道からの研修生が研修に来るらしいので、今年度の自分の業務（自分で考えた業務）はすべて片付け来年度はまた新たなことやっていただければと思っております。このごろ週刊誌等においても悪いNPOがとりざたされています。実際はNPO法人の認証によって、行政からお墨付きを得たわけではありませんし、すべての団体が信頼を得た団体ではありません。しかしながら、NPOという言葉は以外に信頼されている言葉でもあります。NPO全体の信頼を築いていくというよりも、NPO団体それぞれが信頼を積み上げていくしかないのかもしれない。北海道NPOサポセンも現在、各NPO法人の事業報告書の提出状況、収支、資産等を確認のうえ、HP等に情報公開していく予定です。行政に指摘されるのを待つだけではなく、NPO自身が情報公開に努め、誤りを正していく、これもひとつのNPO支援と考えます。

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「北海道含む」 1/31現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
		16752	15151	55
道内の申請受理数 1/31現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	604	534	0	3

認証数の多い県(人口比) 認証数の多い県(人口比) 東京 3106、 京都 388、 群馬 297、 大阪 1212、
三重 212、 福井 101、 長野 299、 高知 98、 滋賀 159、 神奈川 889、 沖縄 131、 石川 113、
山形 117、 山梨 89、 北海道 534、 福岡 473、 宮城 222、 大分 129、 静岡 351、 岡山 183

北海道（道庁）では、インターネットで情報提供しています。

<http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

道民チャレンジ21世紀ファンド 【資料室/リンク集】

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/challenge/>

市民活動団体情報（欲しい支援の情報）/ 支援情報（さまざまな社会資源を提供する研究機関、企業、NPOが発信する情報）提供 / イベントカレンダー、電子掲示板（いまのところイベント情報が多い）、電子会議室などを開設しています。リンク集もNPO支援団体、情報提供団体、助成団体中心に充実を図っています。お立ち寄りください。掲示板 / 活動カレンダーを有効にお使いください。問い合わせ npo@mb.infosnow.ne.jp 担当・畑

北海道NPOバンクからのお知らせ

北海道NPOバンクでは下記の予定で融資申込を受付しております。

	第7回融資	第8回融資
申込開始	4月19日	8月2日
申込締切	5月7日	8月20日
理事会、第1回審査委員会	5月7日	8月20日
第2回審査委員会	5月21日	8月27日
面接審査	5月24日～26日	8月30日～9月1日
第3回審査委員会	5月28日	9月10日
理事会	6月4日	9月17日
融資実行	6月中旬	9月下旬

【問い合わせ】北海道NPOバンク事務局 電話 011-204-6523（北村）

書籍案内

『政策形成とNPO法 問題、政策、そして政治』
ISBN:4641161860 276p(A5)
有斐閣(2003-11-15出版)販売価:¥4,800(税別)
・小島 広光【著】

わが国において、長い間、その必要性が認識されながらも立法化が大幅に遅れたNPO法は、「なぜ」そして「どのように」して立法化されたのか 「改訂・政策の窓モデル」を駆使した事例研究によって、その複雑な利害調整と試行錯誤の過程を詳細に分析した希有の力作。
第1章 NPO法は「なぜ」そして「どのように」して立法化されたのか
第2章 「改訂・政策の窓モデル」の導出
先行研究の検討 「改訂・政策の窓モデル」 研究方法
第3章 民法施行から与党案の第一次合意へ
議論の開始から阪神・淡路大震災の発生前まで(第一期)
第一期の分析 阪神・淡路大震災後から与党案の第一次合意まで(第二期) 第二期の分析 大震災で活躍するNPOとボランティア
第4章 与党案の特定化から市民活動促進法案の衆議員通過へ
第5章 NPO法の国会成立
第6章 主要命題および本研究の意義

小島広光[コジマヒロミツ]1946年愛知県生まれ。1975年名古屋大学大学院経済学研究科博士課程修了。1979年北海道大学赴任。1985年経済学博士。1989年北海道大学経済学部教授。

書籍案内

『ひとりから始まる。』
思いをカタチに変える先達の知恵

著者 三橋規宏 発行 (株)海象社

[A5版 各1,400円(税別)]

はじめの一步は、ほんのささいなことがきっかけだった。社会を変えようなんて、構えていたわけじゃなかった。でも、やっているうちに楽しくなってきた。周りにどんどん人が集まってきた。

本書に登場する一人ひとは、行動を通して幸せな個人と社会のあり方を提言する。猜疑と嫉妬に満ちた世の中から、信頼と尊敬に満ちた世の中へ。楽しく「仕事」する人が増えたとき、変革なんて力まなくても、社会は自然に変わっていくのかもしれない。

[問合せ] TEL(03)5977-8690

FAX(03)5977-8691



書籍案内

火の鳥の女性たち

- 市民がつむぐ新しい公への挑戦 -

阪神・淡路大震災10周年記念出版 ひょうご双書

共著 中村順子/森綾子/清原桂子
定価 600円(税別)

1995年1月17日未明、阪神・淡路大震災。それぞれ異なった立場で震災に遭遇し、悩みながらも女性の感性と行動力を生かし、「復興への熱い思い」を共有してきた3人の女性、中村順子さん(コミュニティ・サポートセンター神戸理事長)、森綾子さん(宝塚NPOセンター事務局長兼「生きがいごとサポートセンター阪神」センター長)、清原桂子さん(当時兵庫県立女性センター所長、その後県生活復興局長、復興本部総括部長などを担当)の臨場感あふれる「戦いの記録」です。震災の経験と教訓は、その後の行政のあり方をも変えました。被災地の創造的復興にかける3人の女性の思いと願いがつつられています。

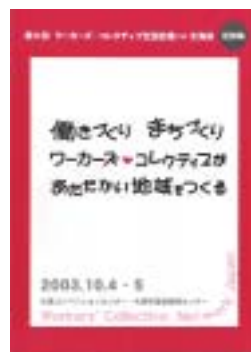


[問合せ] 宝塚NPOセンター
TEL&FAX 0797-85-7766/7799
E-mail zukanpo@gold.ocn.ne.jp

書籍案内

「働きづくり まちづくり」ワーカーズコレクティブがあたたかい地域をつくる

20数年前、女性の無償労働を有償化していこう、専業主婦の経験を事業化していこうと始まった日本のワーカーズ・コレクティブ。今や専業主婦の域に留まらず、地域から必要とされる事業集団となりました。このワーカーズ・コレクティブガイド「全国会議報告集」は、2003年10月4日・5日に全国のワーカーズが札幌コンベンションセンターに集い、研修した報告集です。益々注目される働き方、ワーカーズ・コレクティブ運動の最前線を収録しました。



定 価：1200円(税込)
装 丁：A4版96ページ
発行：第6回W.Co全国会議実行委員会
問い合わせ：北海道ワーカーズコレクティブ連絡協議会
電 話：011-846-8463

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」紹介 03年度改訂版

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	20,000～
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します	1枚	200
印刷(予約制)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します	片面 B5 1000枚	2,535
黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は良心的な印刷所を紹介)	紙代込みです。(100枚以上～) (厚紙や色紙は少し高くなります。ご相談下さい) A3まで印刷可(両面は片面の倍)	片面 A4 1000枚	2,535
		片面 B4 1000枚	4,035
		片面 A3 1000枚	4,035
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します(100枚単位) 片面初版代:300円、両面初版代:500円が 別途かかります	片面 カラー	1,400
		片面 白黒	1,000
		両面 カラー	2,200
		両面 白黒	1,800
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅45cm)に印刷します	片面のみ	1,000～
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	200
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります	5枚以上 1枚	4,300
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	60～
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います	介護保険 1事業所	10,000～
		支援費 1事業所	7,000～
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします	1事業所	2,500～

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバーによる相談を随時受け付けております。(※スタッフがご聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階

電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

北海道NPOサポートセンターNPO相談センター / NPO推進北海道会議分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階

電話番号 011-271-5208, 011-281-5927 FAX番号 011-281-8807

通常業務時間10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

- すいすい読めてよくなる - 『ぜ～んぶまるごとNPO』2004年度版好評発売中

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター 定価 400円(税込み)

これからNPO法人格取得を考えている団体におすすめ。

(目次) 市民活動とは 法人格取得の申請手続き NPOと法制度の現状 会計、事業報告、税務について 資料編として、特定非営利活動促進法(平成15年5月1日施行版)・特定非営利活動促進法施行規則(同)・特定非営利活動促進法施行条例・申請に必要な書類(ひな型)を掲載しています。

[問合せ]北海道NPOサポートセンターTEL:011-204-6523 E-mail:npo@mb.infosnow.ne.jp

『協働評価システム検討事業に関するアンケート』ご協力ありがとうございました。

NPO推進北海道会議では、市民活動団体と行政の協働事業に関するアンケートを実施いたしました。

みなさんのご協力をいただき回収も順調に進み、協働事業評価についての意識の高さをあらためて実感しているところです。回収率はとってもいいんです。(^^) /

ただいま、みなさんの貴重なご意見は協働事業評価のあり方を探るべく集計・分析中です。分析結果はたくさんの方に活用してもらえ「協働事業を評価するシステム」を創るために活用させていただきます。貴重なご意見も多数いただき、とても参考になりました。



『評価』と言えばすぐ優劣とか、ランクづけと考えがちですが、自分たちの事業をふり返ってみることって大切じゃないですか？ 協働事業に限った事でもなくて、自分たちの団体のことをもっと良く知り、改善するプロセスを学習するツールとしての利用価値は大です。『なんとなく忙しいうちに終わってしまった。大きな問題もなかったから、まあいいか。』で終わってしまったのはもったいないじゃないですか。『評価』(ネーミングは印象わるっ!)というツールを使って、現在どんな問題を抱えているのかをみんなで確認し、それを分析してタイムリーな対策を立てたり、モチベーションを維持して楽しめたかなど、自分たちの不足している部分を見つけたりすることができます。プロセスと結果をふり返ることで必ず次のステップの参考

になるはずですよ。とくに協働の場合は行き違いが起こりがち、『あ～、もっと良く話し合っておけばよかったぁ...』なんて事にならないように。はやめのチェックで、事業が終わった後は気持ちよくふり返りたいものです。『誰でも使いやすくてためになる。』そんな協働の標準装備にしたいと思っています。

ご意見等ございましたら、下記へどうぞ。

〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル 8F

特定非営利活動法人 NPO推進北海道会議

Tel 011-271-5209 Fax 011-281-8807

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp



札幌市元気プロポーザル事業

市民活動団体の資金管理 & 資金調達を解決するセミナー

全国でも著名な以下の2名の専門家を札幌に招き、「資金調達」や「資金管理」に関するセミナーを行います。

日時：3月15日(月)と3月22日(月)の全2回(1回だけの参加も可能です)各回共に18時～21時まで

場所：札幌エルプラザ(札幌市北区北8西3)2階会議室

内容：第1回目：「資金調達編」

テーマ：「助成金・寄附金・会費収入・借入金などの市民活動団体の資金調達に関する基礎知識」

講師：早坂毅氏(税理士、アリスセンター監事)

(雑誌「NPOマネジメント」の「会計・税務のイロハ」の連載者)

第2回目：「資金管理編」

テーマ：「助成金・寄附金・会費・収益事業収入等の会計・税務の諸問題とその対応策」

講師：赤塚和俊氏(公認会計士・税理士、NPO会計税務専門家ネットワーク代表)

(花伝社「NPO法人の税務」の著者、シーズの「何でも質問箱」の回答者)

参加料：各回800円 定員：各回40名

問合せ & 申込み：NPO法人エーピーアイ・ジャパン(極力Eメール又はFAXをお願いします)

(Eメール：apitakiya@aol.com、FAX：011(681)1118、電話：090(3618)9067)

参加希望者は、氏名、連絡先(E-mail、電話又はFAX)をお知らせください。

こちらから申込用紙をお送りします。申込開始日時：2月23日(月)AM9時より。

情報BOX

【滝川】3月6日(土) 13:00～2時間程度
 場所:たきかわホール(JR滝川駅前ビル3階) 入場無料
 映画「風のかたち」

「ホールインザオールギャングキャンプ」

講演 聖路加国際病院 副院長 細谷 亮太 氏

主催:そらぶちキッズキャンプ 病氣とたたかう子どもたちに夢のキャンプを創る会(準備会)

問い合わせ:電話 0125-23-1234(内 1310)滝川市(イパッサ)

視覚障害者のための“初めてのパソコン操作”講習会【ご案内】

札幌チャレンジドでは、全盲の方を対象にパソコン講習会を開催することとなりました。今回は、初めてパソコンに触れる方を対象に、文字入力を中心とした講習を行います。引き続き、文書作成、インターネット、メール講座も開催の予定です。見えない方にもパソコンの楽しさを知っていただきたいと思ひます。

【内容】パソコンの基本操作方法、文字入力、漢字変換などを最初から学びます。

(音声読上げソフトはPCトーカーXP、ワープロソフトはマイワード5を使用します)

【日時】4月1日、8日、15日、22日の毎週木曜日

4週間連続で受講していただきます。

午前コース 10:00～12:30

午後コース 13:30～16:00

【対象】全盲の方で、パソコンを始めたい方、又はパソコン操作を始めて日が浅い方

【費用】2時間30分の4回コース1回1500円(初回のみテキスト代込み2000円)

【会場】札幌市中央区南2条西10丁目
 クワガタビル2F(中央区民センター北側隣)
 北海道NPOサポートセンター 会議室

【定員】午前、午後コースとも6名

【ご予約】お申し込み、ご質問は、

札幌チャレンジド(電話 261-0074)まで。

--- NPO法人 札幌チャレンジド ---

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F

TEL:011-261-0074 FAX:011-219-1811

challenged@npohokkaido.jp

http://www.npohokkaido.jp/challenged/

「市民と共に創るホスピスケア講座」

年間12講座を通していろいろな視点から「ホスピスケアとは何？」を総合的に学習する市民講座です。はじめての方にもわかりやすい内容で、どなたでもご参加いただけます。自分らしい人生を考えるための一歩にしませんか？

●第1回講座 兼 開講10周年記念講座「ホスピスケアとコミュニティケア」

講師 東札幌病院副院長 石垣靖子氏

日時 4月17日(土) 17:00～19:00

場所 札幌市生涯学習センターちえりあ2階大研修室
 西区宮の沢1条1丁目(地下鉄宮の沢直結徒歩5分)

●第2回講座「ホスピス設立から3年～地域への在宅ホスピス・ネットワークの展開～」

講師 日鋼記念病院緩和ケア科科長 柴田岳三氏

日時 5月14日(金) 18:30～20:00

場所 『かでの2・7』 810会議室

札幌市中央区北2条西7丁目

(札幌駅または地下鉄大通駅から徒歩10分)

●第3回講座「医療連携の支え～札幌ホスピス緩和ケアネットワーク～」

講師 札幌南青洲病院院長 前野 宏氏

日時 5月24日(月) 18:30～20:00

場所 『かでの2・7』 720会議室

●参加費 1講座 会員・学生700円、一般1000円

お得な【通年学習コース】や【6講座回数券】も設定していますのでお気軽にお問合せ下さい。

申し込み・問い合わせ

NPO法人 市民と共に創るホスピスケアの会

〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目

1-245 レーベンビル3F

TEL . 011-615-6060(月-金 10:00～15:00)

FAX . 011-615-6060

E-mail : shimin-hospice@mb.infosnow.ne.jp

主催 NPO法人 市民と共に創るホスピスケアの会

後援 北海道・札幌市・札幌市教育委員会・札幌市社会福祉協議会

「旅立ちの衣装は手づくりで」

日時 4月11日(日) 10:00～14:00

場所 札幌エルプラザ3階 洋和裁室

参加費 3000円(昼食付)

講師 斎藤弘美(楽・楽・楽工房)

主催 NPO法人葬送を考える市民の会

申込み・問合せ TEL/FAX 011-261-6698

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみなさまへ

「助成金を申請したいが、情報を上手く収集できない」という声を良く聞きます。

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOの為に、

IT推進NPOの紹介

パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援

助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります)

詳細はお問い合わせください。

電話011-204-6523(担当:畑)

下記の助成金情報についてはインターネットからの取得情報(抜粋)です。詳細は各助成元に問い合わせ下さい。

リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金

【助成対象】2004年度はソーシャル・ジャスティス(社会的公正の実現)をメインテーマとして、社会的に不正な立場におかれている人々を対象とした「HIV/エイズ」「経済的自立の支援」、前二者対象の「組織基盤強化」を対象にします。

資格要件などをご確認願います。

【募集期間】2004年3月26日(金)必着

【お問い合わせ】財)日本国際交流センター リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金

TEL 03(3446)7781(代)/03(3446)7954

FAX 03(3443)7580

http://www.jcie.or.jp/levi/

財団法人秋山記念生命科学財団平成16年度**社会貢献活動助成**申込要領

【助成事業の概要】

助成区分 社会貢献活動助成
対象団体 特定非営利活動法人(NPO)、または以下の条件をすべて満たす団体(法人格を有しない民間非営利組織・市民活動団体・ボランティア団体)で、北海道に本部拠点を有すること

1. 不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与すること
2. 営利を目的としないこと
3. 団体の組織、運営に関する定款、または規約などを有すること
4. 事業計画書、収支予算計画書、事業報告書、収支決算書が存在すること
5. 宗教活動や政治活動を行うことを目的としないこと

対象事業 市民活動の活性化のための事業であり、国や地方自治体の補助対象事業でなく、当該年度に行い完了する事業で、申込時期に実施中または実施予定の事業であることとし、分野は問わないが活動が生命科学に関連した事業であることを条件とする

助成金額 最大100万円(一件あたり)
採択予定数 3件程度
使 途 特に制限なし
募集区分 公募
提出書類 社会貢献活動助成申込書
選考基準 秋山財団の掲げる目標、事業内容に相応しい活動(同一事業への助成金の交付は一回限りとする)
公募期間 平成16年3月1日～3月31日
選考決定 選考委員会において選考の上、評議員会の同意を得て理事会で決定する(平成16年6月中旬)

【申込み手続き】

申込書を希望される方は、住所、団体名、電話番号、助成区分を記入の上、FAXまたはE-mailにて直接秋山財団事務局に請求してください。折り返し申込書を団体宛送付します。
また、採否は平成16年6月中旬、申込団体宛てお知らせします。
〒064-0952
札幌市中央区宮の森2条1丁目6番25号
tel:011-612-3771 fax:011-612-3380
E-mail:a-found@mse.biglobe.ne.jp

平成16年度「市民活動活性化モデル事業(市民ベンチャー事業)」の公募

経済産業省では、女性・高齢者などを主体とする市民活動団体等が展開する事業を募集します。同事業は、市民活動団体等が、情報技術(IT)を有効に活用してコミュニティビジネスやベンチャー企業等へ成長するために行われるもので、将来的に雇用の増大と新たな産業の創出を目指す事を目的としています。支援金額は、600万円程度。

公募締切 平成16年4月2日(金) 当日消印有効
問い合わせ先

北海道経済産業局産業部新規事業課
TEL:011-709-2311(内線 2560)
FAX:011-709-1786
E-mail: hokkaido-shinki@meti.go.jp

平成16年度「川に学ぶ」活動助成募集のお知らせ

財団法人リバーフロント整備センターでは、市民団体等の方々の「川に学ぶ」活動(環境教育活動等)を支援するための助成事業を実施しています。同助成は、河川・海岸などの水辺空間に関して、市民の方々の関心を高め、「川に学ぶ」社会の実現を促進するため、市民団体等が河川・海岸等の水辺で行う自然体験や環境教育等の活動に対し、その費用を助成するものです。

【助成金額】1活動当たり10万円まで。
【応募締切】平成16年4月23日(金)必着
詳しくはHPをご覧ください。 <http://www.rfc.or.jp/>

NPO 法人設立資金助成の実施について

財団法人 損保ジャパン記念財団

社会福祉(NPO 法人設立資金)助成応募要領

【助成対象】障害者・高齢者を対象とした、主として在宅福祉活動を行う団体で、平成16年度中にNPO 法人の設立認証申請を行う予定のもの。

【助成金額】1件 30万円

法人設立に必要な費用であれば使途は問わない。

【申込方法】応募要領をFAXまたはハガキで請求。

(HP からダウンロード可)

【応募〆切】4月30日(金)当日消印有効

【問い合わせ】損保ジャパン記念財団社会福祉助成係
〒160-0022 東京都新宿区3-1-16 損保ジャパン新宿東ビル11階 FAX 03-5919-0710

平成16年度 地域活性化活動助成 募集

(財)北海道開発協会では、このたび平成16年度の地域活性化活動助成にかかる活動を募集しています。助成の概要は下記のとおりです。

【対象とする活動】非営利の団体が実施する地域づくりの企画、推進又は実施の活動で、以下の項目全てに合致しているもの

- ・地域の発展に貢献するもの
- ・地域の特性を生かすもの
- ・他の地域、民間活動のモデルとなるもの
- ・活動の継続性が見込まれるもの

【申請の方法】地域活性化活動助成募集要領に基づき、所定の申請書に必要な事項を記入のうえ下記期限までに提出。なお、地域活性化活動助成募集要領及び申請様式は、下記宛先までご請求いただくか、ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.hkk.or.jp/>

【申請受付の期限】平成16年4月30日(金)

当日消印まで有効

【助成額】1団体1件当たり100万円以内(選考による)

【申請書の提出とお問い合わせ先】

財団法人 北海道開発協会 企画広報部

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目
セントラル札幌北ビル

【問合せ先】TEL 011-709-5212 FAX 011-709-5225

E-mail pr-div@hkk.or.jp

担当：佐藤、森田

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事 田口 晃(北海道大学教授)
杉岡 直人(北星学園大学教授)
杉山さかえ(北海道グリーンファンド理事長)
横山 純一(北海学園大学教授)
事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ
事務局長 小林 董信
〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2F
TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp
URL <http://npo-hokkaido.org/>